

第2回二之江地域小学校統合に向けた合同会議 議事録(要旨)

【日 時】令和元年 8月28日(水) 19:00~20:30

【場 所】二之江小学校 集会室

【主な内容】

1 前回の議事内容確認について：

- ・議事要旨は区のホームページに掲載していく。

2 統合に係る諸課題について：

- ・今回の会議の主要課題となる校歌・校章・学用品について統合事例や検討案を作成した。
- ・統合事例として他区の状況なども調査したが、片方の学校に統一する事例からすべてを一新する事例まであり、自治体・学校によって差異が見られた。
- ・また、統合時のPTAの組織体制についても調査したが、他区はどこも教育委員会が関与しておらず、情報が得られなかった。江戸川区の平井第二小学校の事例としては、平井南小学校と統合する以前から両校のPTA間で合同パトロールやPTA主催のお祭りなどで交流を深めた記録が残っている。また、PTAの組織体制としては、平井第二小学校の統合による負担軽減のため、統合初年度は平井南小学校の保護者のみで役員を構成した。規約・運営方法についても平井南小学校のものを継承し現在に至っている。
- ・次に、第1回合同会議で出た校歌に対する意見を基に案を4つ(二之江小学校校歌をそのまま残す案・二之江小学校校歌の4番を制作する案・新しい校歌を制作する案・二之江小学校校歌を残しつつ別の歌を制作する案)お示しした。
- ・校章についても同様に案を3つ(二之江小学校の校章をそのまま残す案・二之江小学校の校章に二之江第三小学校のモチーフを追加する案・新しい校章を制作する案)お示しした。
- ・学用品については、多くの自治体で現物支給しているが、自治体の考え方によって支給品の内容に差異が見られる。
- ・今回は、学校指定のある学用品4点(校帽・名札・紅白帽・水泳帽)を、支給対象案として示した。誰に何を支給すべきかご意見を頂戴したい。

3 保護者説明会の開催について：

- ・今後は児童だけでなく、保護者同士の交流も大切であるため、合同保護者説明会の開催を考えている。
- ・説明会の内容は三部構成で考えており、第一部では、教育委員会から改築事業や統合の進捗、検討状況などについて説明したいと考えている。また第二部では、両校の校長先生から統合に向けた取組みについてご説明していただきたいと考えている。最後に第三部では、保護者同士のフリートークの場を設けたいと考えている。

4 PTA部会について：

- ・参考程度の資料だが、PTA間で調整が必要な検討事項とスケジュール案をお示しした。

5 児童交流について：

- ・児童達の交流を行っていきにあたり、どういったことができるかを両校の教員同士で話合っている。
7・8月には1年生の展覧会に向けた焼き物づくりや、5年生の水泳大会の合同練習、ブラスバンドの合同練習などを行った。統合した際に児童達の学校生活がスムーズにスタートできるよう10月以降も様々な取組みを考えていく予定である。

【主な意見と回答】

1 統合に係る諸課題について：

通学区域が変更になった際に葛西小学校が通学区域になる児童がいると思うが、その児童に対して学用品を支給するのか。

基本的には閉校に伴う転校となるため、支給することになる。昨年度に閉校した上一色小学校など、これまでの事例でも支給している。[事務局]

校歌・校章について、案がいくつかあると思うが、どういった意味合いで提示しているのか。

前回の会議で皆様からいただいた意見を基に複数の案を提示している。その内容を基に皆様から意見をいただければと思っている。最終的には区で方針を決定する。[事務局]

保護者からの多数決で決まるというわけではないのか。

そういうわけではない。[事務局]

前回は意見として出したが、校章と学用品については、やはり区費の負担が一番低い二之江小学校側に全て合わせる形が良いのではないだろうか。そうすれば二之江小学校の体操着は指定がないため、二之江第三小学校の児童は、現在使っている体操着をそのまま使うことができる。

既に学用品について想定している予算はあるか。

来年度予算に計上することになる。皆様からのご意見を伺い、学用品の支給品目を判断していく。
[事務局]

他区の統合事例についても学用品に変更が生じた際は支給しているのか。

いくつかの区に確認したが、支給している事例が多い。区によっては要綱を定めている場合もある。[事務局]

他区の統合事例について、校歌・校章に変更がある場合の最終的な決定機関はどこか。

校歌・校章の変更について、決まった決定方法がある訳ではない。[事務局]

指定学用品についても同じ流れか。例えば意見が出ない場合は全面的に教育委員会が決めることになるのか。

学用品については各学校で決めてもらっている。[事務局]

校歌・校章についての案は、どれが正解か見えてこない。区側で方針や、方向性は定まっているのか。

教育委員会で考える方向性としては、校名が『二之江小学校』になることが決定しているため、校歌については、『二之江小学校の校歌をそのまま残す案』、もしくは『二之江小学校の校歌をそのまま残しつつ新たな歌を制作する案』が現実的だと考えている。また、校章についても『二之江小学校の校章を残す案』、もしくは『二之江小学校の校章に二之江第三小学校の校章のモチーフを追加する案』が現実的だと考えている。しかし、学用品等への影響を考えると、どちらも『二之江小学校のものを残す案』が一番効果的である。ただ、校歌・校章の議論はこの時期でないとできないため、今回お示ししている。[事務局]

校歌と校章が変更になると予算や期間がかかる。効率性を考えると変えないという結論になってしまう。

現状の校歌・校章から構成していくことが効率的だと思う。ただ、議論をしていく上で、両校の言い分を聞いて反映させると教育委員会が言ってくれないと、ここでの議論は無駄になってしまう。校歌・校章については皆様のご意見を聞き、決定していきたいと考えている。[事務局]

校名は決定しているのか。

校名については、『二之江小学校』に決定している。平成 29 年度から統合の話し合いを進めてきたが、母体校である『二之江小学校』の名前が残ることについてはご理解をいただいていると思う。

『二之江小学校』として両校が統合するにあたり、それぞれの歴史をどのように残していくかということがこれからの議論で必要な部分になる。[事務局]

校歌については、4 番を制作するという意見があったのを覚えているが、『二之江小学校』なのだから、校章については二之江小学校の校章をそのまま使うことになるのではないだろうか。

校歌・校章については、この場で結論を出さなくて良いか。すぐに意見できることではないため、一度持ち帰りたいと思う。

この場での決定ではない。しかし、なるべく早く決めていかないとその先に進めるべきことが進まなくなってしまう。[事務局]

2 保護者説明会の開催について：

合同保護者会の開催はいつ頃を予定しているか。

遅くとも年内には開催したいと考えている。設計業者が決まったことにより改築事業が動き始めた。また統合の件も話し合いが進んでいるため、年内に開催したい。[事務局]

開催までには校歌・校章を決定した方がよいのか。

結論は出ていた方が良く考えている。[事務局]

例えばこの会議で決めて合同保護者説明会の時に報告するのではなく、合同保護者説明会の参加者に提案して決めるという案もある。

全体の意見は大切かもしれないが、何百人もの意見を聞くとまとまらなくなると思う。この会議の場で決めて、報告・説明を兼ねた交流の場を設けるのが望ましい。

確かにその方がわかりやすいと思う。だが、校歌・校章の方針が決定していることが前提となってしまう。合同保護者説明会までに校歌・校章の方針を決めることは必須ではないということで良いか。

そのとおりである。[事務局]

まずそれぞれの学校で意見集約をした方が良い。

PTA 役員会などでまとめるという形も良いかもしれない。

とにかく話し合いの場を設け、その意見を発表しないことにはまとまらない。

それぞれが校歌・校章案をお持ち帰りいただき、提示した選択肢の中で意見を出してきてほしい。

合同保護者説明会では一定の方向性を示していければと考えている。[事務局]

3 児童交流について：

児童交流は、お互いのことをよく知る機会であることから、とても重要である。統合後にお互いを認識しているだけで大きく印象が変わると考えている。児童は思いのほかスムーズに関わることができる。統合には関わらないが、昨日は5年生が水泳大会の練習を合同で行った。その際に自然とお互いを応援する声が生まれていた。夏休みにはブラスバンドの交流をしたが、練習だけではなく、休み時間に一緒に遊びたいという要望が児童からあった。関わり合いがお互いの良さを見つけていくために必要であり、そのために私たちは教員に、教育活動としての位置づけの中で、できる限り交流できる案を出してほしいと話している。また、その交流内容を保護者にアピールしていかなくてはならないと思っており、丁寧に説明していこうと思っている。[学校]

二之江第三小学校の5年生は男子が少ないが、今回の水泳大会の練習を通して、相手の泳ぎを見るいい機会だった。もしかすると、その機会で児童の中の気持ちが動いたかもしれないが、その気持ちが動くということは、二之江第三小学校の児童にとっては非常に新鮮であったと思う。このように良い意味で意味付けをしていくことも大切なのではないかと考えている。関わり合いを増やしていくことはもちろんのこと、良い意味付けをしながら今後の計画も立てていきたいと考えている。[学校]

4 全体を通して

先日二之江第三小学校でデイキャンプを行った。二之江小学校のPTA会長や副会長にも見に来ていただき、お手伝いまでしていただいた。教育現場でできる交流以外にも、PTA主催でできる交流があり、これはお互いの歩み寄りで行うことであると感じている。

本日はまず校歌・校章・学用品についてお話をしたが、この場で決めるということではなく、一度お持ち帰りいただきご検討いただきたい。また、保護者説明会についてだが、時期については未定であり、今後調整していきたい。最後に児童交流についてだが、両校の校長や先生達には本当にご尽力いただいている。合同保護者説明会では、この児童交流についてお話するプログラムなども考えていきたいと思っている。[事務局]

以上